

アンプモジュール TG-A004 製品説明書

目次

1. はじめに.....	1
2. 概要.....	1
2.1. 主な仕様.....	1
2.2. 寸法.....	1
2.3. コネクタ.....	1
2.4. 回路図.....	3
3. 設置方法.....	4
4. 保証.....	4

1. はじめに

本書は、滝田技研(株)製 アンプモジュール TG-A004 の使用方法および機能について説明するものです。使用している部品の詳細な情報については、各部品のデータシートなどをご参照ください。本書に記載の会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

2. 概要

アンプモジュール TG-A004 は、Cirrus Logic 社 SA306 を使用したアンプモジュールです。

2.1. 主な仕様

- 外形寸法 : 47mm × 23.5mm
- 電源電圧 : 9V～48V
- 出力電流 : ±5A(連続)、最大 17A(ピーク)
- PWM 周波数 : DC～100kHz

2.2. 寸法

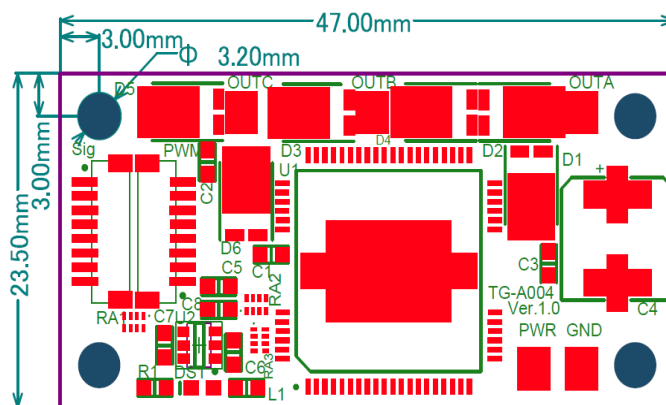


図 1: 部品配置・寸法図

2.3. コネクタ

表 1: 電源 パッド

信号	機能
PWR	9～48V
GND	GND

表 2: 出力 パッド

信号	機能
OUTA	SA306 出力 A
OUTB	SA306 出力 B
OUTC	SA306 出力 C

表 3: PWM コネクタ

ピン番号	信号	機能
1	Vcc	3.0~5.5V
2	Chigh	SA3061 C ハイサイド入力
3	Clow	SA3061 C ローサイド入力
4	Bhigh	SA3061 B ハイサイド入力
5	Blow	SA3061 B ローサイド入力
6	Ahigh	SA3061 A ハイサイド入力
7	Alow	SA3061 A ローサイド入力
8	GND	GND

嵌合するコネクタ：日本圧着端子製造 SHR-08V-S

表 4: Sig コネクタ

ピン番号	信号	機能
1	DIS2	SA306-DIS2
2	TEMP	SA306-TEMP
3	DIS1	SA306-I _{LIM} /DIS1
4	SC	SA306-SC(短絡フラグ)
5	AN1	A 相電流出力
6	AN2	B 相電流出力
7	AN3	C 相電流出力
8	GND	GND

嵌合するコネクタ：日本圧着端子製造 SHR-08V-S

3. 設置方法

PWM アンプで発生した熱は、基板内の銅箔を通じて基板全体に伝達されます。過熱による焼損を避けるため、基板を使用する際は、金属など十分な放熱能力を持つ板などに取り付けてご使用ください。また、導体に取り付ける場合は、基板底面が直接導体と接触しないように、絶縁シートなどを挿入するようにしてください。

4. 保証

保証期間は納入後 6 ヶ月です。この期間内で使用上の注意が守られ、弊社の責に帰する不具合が生じた場合、瑕疵のある当該製品を直ちに修理または交換させていただきます。ただし、本製品の不具合が以下のいずれかに起因する場合、本保証は適用されません。

- ① 使用上の誤り、或は、不当な改造や修理による故障及び損傷の場合。
- ② 落下、振動などによる損傷。
- ③ 火災、天災、塩害、ガス、異常電圧などによる故障及び損傷の場合。
- ④ 接続している外部機器に起因して故障した場合。
- ⑤ 弊社以外の手で改造、修理がなされた場合、又は弊社の仕様書に基づかない改造、修理がなされた場合。

■保証に関するその他の制限事項

滝田技研株式会社は、本製品の瑕疵に起因する損害に対していかなる責任も負いません。本製品および付属ドキュメントは、現状ある姿のまま提供され、特定のアプリケーションへの適合性に関して、いかなる保証も行われず、また、暗示されるものでもありません。本製品の使用または故障の結果として生じた損害賠償請求に対し、滝田技研株式会社は一切応じないものとします。

本製品またはその改良型は、本製品の故障によって直接的または間接的に人体に対して危険な状況が起こることが合理的に予想される装置およびシステムにおける使用が意図されたものではありません。

滝田技研株式会社

〒116-0003 東京都荒川区南千住 8-5-7-105

TEL:03-5615-2603 FAX:03-5615-2605

<http://www.takitagiken.com>